

9 月 26 日 : VN 指数はリスクオフ、2 カ月半ぶりの安値

月曜日、市場はリスクを避け VN 指数、HNX 指数ともに 2%以上下落。今週は弱気で始まった。

ホーチミン市場の VN 指数は 2.4% (29 ポイント) 安の 1,174.35 ポイントで取引を終えた。7 月 13 日以来の安値であった。

多くの銘柄が下落、ホーチミン市場の値下がり銘柄数は値上がり銘柄数を上回った。

出来高は改善し、売買高は前日比 63%増の 16 兆ドン (6 億 7,350 万ドル) となった。

主要 30 銘柄で構成される VN30 指数は 2.32% (28.19 ポイント) 安の 1,187.22 ポイントで取引を終えた。

同指数のうち 27 銘柄が下落、2 銘柄が上昇した。

ベトナム国家銀行 (SBV) や米国中央銀行、欧州中央銀行 (ECB) など各国の中央銀行が利上げに踏み切ったことで投資家はより慎重になっている。

ベトストックによれば、銀行、不動産、製造業は引き続き市場の動向を左右している。主な下落銘柄は、最も下落したベトコムバンク (CTG) - 7 %に続き、BIDV (BID)、ビンホームズ (VHM)、ビナミルク (VNM)、VP バンク (VPB) がそれぞれ-2.27%以上の下落となった。

小売、物流、情報技術、公益事業も軟調だった。

しかし、市場は底値買いが入り回復する可能性が高い。MB 証券のアナリストによると市場は今週、昨年同期比と比べ好業績であると期待されるマクロレポートと企業業績に注目するとのこと。

ハノイ市場の HNX 指数は 8.76 ポイント下落、-3.31%の 255.68 ポイントで取引を終えた。

ハノイ市場では 8,770 万株が売買され、売買高は 1 兆 8,000 億ドンであった。

海外投資家は、ホーチミン市場で 5,584 億 2,000 万ドンを売り越し、ハノイ市場で 13 億 9,000 万ドンを買い越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。